

会議録（らっくねす運営推進会議）

作成日 令和5年10月13日

期日	令和5年10月12日（木）	時間	午後1:30～午後2:30
場所	らっくねす		
出席者 （8名）	利用者・家族	2名	
	地域住民代表	1名	
	糸魚川市職員	1名	
	地域包括支援センター	1名	
	施設職員	3名	

会議要旨

議題 （テーマ）	① 施設概要の説明
	② 運営状況の報告
	③ 意見交換
	④ その他

① 施設概要の報告

事務局： 営業日、営業時間、利用者内訳、マシン説明、新たに導入される体組成計について説明、資料を用いて個別機能訓練について説明

② 運営状況の報告

事務局： ヒヤリ 2件 配車ミス/ボールを拾おうとして椅子から転落  
事故 1件 送迎信号待ちの時、後続車に衝突された  
苦情 0件

・らっくねすのご利用者に対して行った「運動の習慣化とニーズに関するアンケート結果」を用いて説明。アンケート結果を基に今後もサービス向上に繋げていきたいと思っております。

③ 意見交換

○出席者：今は大丈夫だけど家族での送迎ができなくなった時が心配。  
事務局：送迎の件は本当に心苦しく感じている。現時点では送迎範囲の変更は予定しておらず、ご家族にお願いしております。

○出席者：自宅では宿題をやっている。調理もやる気が出てきて、できることが増え今ではほとんど一人で行っている。付きっきりで過ごすことが難しく一人の時に転倒した場合が心配、ベッドが一番下まで下げて生活している。

事務局：万が一、転倒しても自分で起き上がれるよう運動を続けましょう。

床から起き上がる動きも一緒に練習していきましょう。

○出席者：皆さんどれくらい運動しているのか（正味時間）？

事務局：午前3：15、午後2：30、それぞれ、51歳～96歳の方が2時間程度の運動をされている。

○出席者：地域密着型ということで地域に根差したサービスを行っていただいているので今後もサービスの質の向上を目的とした会議の場を設けてほしい。

糸魚川市で運動特化型のデイサービスはらっくねすだけ、定員が増えることで糸魚川市民の健康増進にもつながる。今後も「順番待ち」ができるくらいに頑張ってください。

事務局：今後もこうした意見交換できる場を設けていきます。

○出席者：旧らっくねすの時から何人も担当させていただきらっくねすに通所することで皆さん元気になられる。今回、情報を色々聞いて、少ない職員数で運営されている事、営業時間等々勉強させていただきました。

なかには送迎範囲外の為、らっくねすへの通所を諦めている方もいる。「もったいないですよね…」糸魚川の高齢者の方に（らっくねすを）フル活用してもらえれば体力も付きますし、何より運動する習慣ができて心身健康になり元気な方が増える、そうしたら元気な方たちで集まって体操したりもできる。色々な問題点はあると思うが送迎だけ外部に委託して何とか送迎範囲の拡大はできないのか？

出席者：糸魚川市は地域が広く交通の便が悪い地域です。その為、市内デイサービスからも送迎にかかる人員不足が訴えられている。

シルバー人材センターの会員も減っているし、お金をかければいいのかという問題でもない。また介護報酬の絡みもある。市としても課題であると感じている。

事務局：ありがとうございます。

出席者：（上越市のファミリーサポートシステムの説明をしてくださり）今までやってきたことを続けていてもダメ、一般市民の方で自分の車で移動困難者を有料で送迎できるシステムなど、考えなければならない。

出席者：お答えできることは少ないのですが、こうした場で色々な意見を聞き、できないを含めて考えを広げていきたい。突拍子もないと思っていたことがヒントになることもある。

以上、様々な意見交換が行われ、会は終了となりました。

④ その他 参考資料：らっくねす通信・らっくねす宿題・歩行分析結果